

令和元年度 事業報告（公益事業）

<公1：食と栄養の科学と実務技術の発展を図る事業>

県民の健康・栄養状態とその改善課題を、栄養・運動・休養の各方面から総合的に明らかにする調査及び研究、疾病別・年齢別にこれに適合した食事・栄養摂取指導法の考案、物産を活かした県民ニーズに適う献立・レシピの開発などにより、食と栄養に関する科学と実務技術の発展を図る。

A. 栄養・健康に関する調査研究

『科学的な専門スキルを用いて、健康・栄養に関する調査研究を実施し、県民の健康・栄養状態とその課題を、栄養・運動・休養の各側面から総合的に明らかにした』

(A-1. 県民健康・栄養調査事業)

宮崎県が県民を対象として企画・実行する「県民健康・栄養調査」に参画し、調査活動の一部（企画へのアドバイス、聞き取り及び精査作業、調査結果の分析、整理集約）を担い、10月～12月に管理栄養士・栄養士30名程度で担当し実施するものである。

・今年度は「県民健康・栄養調査」を実施する年ではなかったため実施なし

(A-2. 小児生活習慣病対策事業) *日向市東臼杵郡医師会委託事業 【担当】日向事業部

日向市東臼杵郡医師会が企画・実施する『小児生活習慣病対策事業』に参画し、病態の危険因子を持った生活習慣病予備軍の子どもに対し、食事内容についての読み取り調査・分析、分析結果に基づく個別指導を行い、さらに食育講話、食育出前講座を行った。

○食事調査

【対象者】 日向市の小学4年生・中学1年生・要観察・要医療の生徒 209名

【実施期間】 7月～10月

【担当栄養士】 26名

○個別栄養相談・指導

【実施人数】 9件

【実施期間】 11月～12月

【担当栄養士】 4名

○食育講話

【内容】 11/1（参加者）美々津中学校 1年生 30名

2/21（参加者）財光寺中学校 1年生 140名

【担当栄養士】 各1名、記録係各1名

○食育出前講座

【内容】 ①11/10（参加者）日知屋東小学校 4年生 99名・保護者 10名 【担当栄養士】 7名

②11/28（"）財光寺小学校 4年生 76名 【担当栄養士】 7名

③12/3（"）富高小学校 4年生 76名 【担当栄養士】 6名 【記録】 1名

④12/13（"）財光寺南小学校 4年生 54名 【担当栄養士】 6名

⑤1/10（"）寺迫小学校 3～4年生 24名 【担当栄養士】 7名

⑥1/24（"）細島小学校 4年生 16名・保護者 10名 【担当栄養士】 4名

⑦1/28（"）平岩小学校 4年生 31名 【担当栄養士】 6名

⑧2/18（"）塩見小学校 4年生 21名 【担当栄養士】 6名

(A-3. メディカルチェック事業)

宮崎県体育協会（スポーツ医・科学委員会）が実施する「メディカルチェック」に協力し、メディカルチェックの検査データからより具体的な指導につなげた。

【内容】 11/24（日）血液検査、整形外科的検査、筋力測定、栄養調査、歯科検診 他

2/23（日）メディカルチェック等の報告会、栄養講話、アドバイス、個別指導 等

【対象者】県内の高校生でスポーツ医科学委員会が実施しているメディカルチェックに参加している高校生
集団食事指導 101名

【競技】カヌー、ボクシング、ウエイトリフティング、自転車、陸上、バドミントン

【担当】栄養ケア・ステーション

(A-4. 宮崎ワールドアスリート発掘・育成プロジェクト事業)

体力・運動能力に優れた小学生を選考し、将来本県や日本のリーダーとしてスポーツ界を牽引できる人材の育成を図り、本県出身のオリンピック等、国際大会におけるメダル獲得や第81回国民体育大会における天皇杯獲得を目指すことを目的とした宮崎県の事業について食・栄養・健康に関する指導等を実施した。

【内容】

4/10(土) 1期生調査結果個別結果指導送付(第1回目と比較結果)(1期生:中学3年生25名)

3期生調査個別調査結果指導送付(送付先:スポーツ協会と個人)

5/15(土) 食事調査に関するヒアリング(3期生27名)

8/4(日) サマーキャンプにおける保護者へ食事調査対象)の調理実習(参加保護者23名)

B. 調査研究助成事業

『栄養・健康増進に関する調査研究を促進するため、調査研究テーマ(県民の栄養および健康増進に関するもの)をホームページ等にて公募し、選考委員会の選考により適切と思われる調査研究について、必要とされる費用の全部または一部(1件につき50万円以内・1年度内3件まで)を助成する。』

【公募期間】令和2年1月6日～令和2年2月5日

・助成…0件 (申込なし)

C. 献立およびレシピの開発事業

『調査研究の成果を生かし、県民のニーズと栄養学的要請に適った献立・レシピを開発した。』

(C-1. 各種施設の献立作成支援)

栄養士のいない施設等からの依頼を受け、疾病・年代別に応じた食と栄養の支援をテーマとした献立を開発し、提供した。

【主な提供先】

○医院 2件(内科2件)

○福祉関係 4件(有料老人ホーム2件・福祉事業所2件)

(C-2. 県民のためのレシピ開発)

県の特産物の活用など県民のニーズに応じた献立・レシピを開発

○アスリートフード開発 *県委託事業

宮崎ジビエアスリートフード開発(鹿肉・猪肉を使ったメニュー)

◇試食会12/19(木)ラグーゼーッ葉(参加者:ホテル、ジビエ販売関係者等21名)

◇宮崎ジビエアスリートフードのパンフレットを作成し、ホテル、レストラン、ジビエ販売業者、高校等へ配布

◇ジビエは取り扱いが難いため、料理方法と同時に取り扱いについても資料作成

<公2:県民のための管理栄養士・栄養士を育成する事業>

学術的知識、基礎から応用に至る実務技術、コミュニケーション技術、多様な職種との連携を築く力、職業人としての倫理などを習得させる研修会等を、養成課程と架橋された生涯教育制度の中で系列時に実施することにより県民の健康保持・増進を支援する取り組みの担い手として、多様な分野で高度の専門性を発揮し、豊かなケア力を備えた管理栄養士・栄養士を生み出す。

A. 主催研修会

『食をとおした県民の健康づくりの専門職である管理栄養士・栄養士が、あらゆる局面で適切な専門的支援ができるよう、学術的知識、コミュニケーション技術、基礎から応用に至る実務的な技術等を管理栄養士・栄養士に習得させるための研修会等を企画、実施した。』

(A-1. 生涯学習研修会)

県民の健康づくりの専門職として必要な倫理や知識、ポピュレーションアプローチからハイリスクアプローチまで、総合的に県民の状況に対応する技術を習得させるために必要な研修会を下記のとおり企画・実施した。

① 6/2 (日) (参加者：会員 101 名)

13：00～14：30 講演：「罹患率データより栄養士がすることを読む」
講師：宮崎県立看護大学 看護学部看護学科 教授 中尾 裕之 氏

② 7/20 (土) (参加者：会員 109 名)

10：30～12：00 講演Ⅰ：「胆肝膵外科の考える栄養学 ～正しいですか?～」
講師：宮崎大学医学部 胆肝膵外科学分野 教授 七島 篤志 氏

13：00～14：30 講演Ⅱ：「自然医療 人の健康とは…」
講師：東京有明医療大学保健医療学部 鍼灸学科 教授 川嶋 朗 氏

③ 10/19(土) (参加者：会員 88 名, 会員外 2 名)

* 共催：低たんぱく質食食事療法臨床研究プロジェクト研究協力者会議

13：00～14：30 講演：慢性腎臓病と低たんぱく質食事療法
～低たんぱく米飯を用いた臨床研究からの考察～

講師：新潟県立大学 准教授 細島 康宏 氏

14：40～16：10 講演：糖尿病診療 ～最新のトピックス～

講師：長嶺内科クリニック 医師 長嶺 和弘 氏

(A-2. 保健指導担当者研修会)

「特定健診・特定保健指導の特定保健指導を担当する管理栄養士・栄養士を育成するための研修会を企画し、20時間の必須カリキュラムを3日間の日程で実施する。

・実施なし

(修了者の人数が増え受講者が少なくなり経費の捻出が厳しい状況となりここ数年実施を見送っている。問い合わせがあった場合は他団体が実施している特定保健指導者研修会を案内)

(A-3. スキルアップ研修会)

A-2の研修会で習得した知識・技術を保持・向上させるため、演習を中心とした研修会を年1回程度実施する。

・実施なし

(経費の捻出が厳しい状況となりここ数年実施を見送っている。問い合わせがあった場合は他団体が実施している特定保健指導者研修会を案内)

(A-4. 地域別研修会)

延岡、日向、児湯、宮崎、都城、小林、日南の7地域に分かれ、「食・栄養・健康」をテーマとした研修会を下記のとおり実施した。また、管理栄養士・栄養士が地域に根付いた活動を行うためには、地域単位での情報が不可欠になるため、各地域での健康づくり等に関する情報の共有化を図り、課題に対する解決策を検討する場としても活用し、地域住民をきめ細かく支援できる管理栄養士・栄養士の育成を図った。

都城

2/29 (土) *コロナウイルス感染拡大防止の為中止

小林

「えびの・小林・西諸地区栄養セミナー」

8/24 (土) (参加者合計 55 名)

会員 35 名、薬剤師 3 名、看護師 7 名、理学療法士 1 名、ケアマネージャー 6 名、
調理師 1 名、管理・事務 2 名 * 共催：テルモ株式会社

- ① 情報提供：経管栄養剤についての最近の話題
- ② 講演：超高濃度栄養食の評価と患者への使用経験
講師：都城市郡医師会病院 管理栄養士 温谷 恭幸 氏
- ③ 講演：高齢者の栄養管理について
講師：鹿児島市医師会病院 緩和ケア課 馬見塚 勝郎 氏

(A-5. 職域研修会)

医療、福祉、公衆衛生（教育・研究）、学校健康教育、地域活動、勤労者支援の 6 職域に分かれ、それぞれに所属する管理栄養士・栄養士の業務特性に由来する諸種の課題に応じ職域単位の研修会を下記のとおり実施した。

医療

7/13 (土) (参加者：会員 117 名、会員外 3 名) * 共催：キッセイ薬品工業株式会社

- ① 講演：「CKDの病態と食事療法について」
講師：宮崎県立宮崎病院 腎臓内科 医師 池田 直子 氏
- ② 講演：「CKD栄養指導の実践」
講師：新北九州腎臓クリニック 管理栄養士 齋藤 順子 氏

9/14 (土) (参加者：会員 99 名、会員外 2 名) * 共催：ニュートリー株式会社

- ① 講演：「嚥下食と食品物性」
講師：ニュートリー株式会社 谷山 洋平 氏
- ② 講演：「嚥下障害者の嚥下食選定について」
講師：日南市立中部病院 管理栄養士 横山 李奈 氏

12/14 (土) (参加者：会員 64 名) * 共催：株式会社 テルモ

- ① 講演：「新しい糖尿病関連デバイス紹介」
講師：株式会社 テルモ 竹之内 泰良 氏
- ② 講演：「糖尿病の病態と食事療法について」
講師：日南市立中部病院 医師 中津留 邦展 氏
- ③ 講演：血糖測定のリスクマネジメント
講師：株式会社 テルモ 竹之内 泰良 氏

福祉

9/28 (土) (参加者：会員 12 名)

講演：職場内・利用者家族とのコミュニケーションの取り方
講師：元南九州大学教授 田上 敬子 氏

公衆衛生

2/22 (土) (参加者：会員 18 名、会員外 6 名)

- 13：00～13：30 事例報告Ⅰ：都城市における糖尿病重症化予防の取組と行政栄養士の関わり
報告者：都城市役所健康課 管理栄養士 竹下 玲奈 氏
- 13：30～14：30 講演：糖尿病性腎症の食事療法と栄養指導の実践について
講師：宮崎江南病院 管理栄養士 櫛田 麻千子 氏
- 14：40～15：10 事例報告Ⅱ：宮崎県栄養士会
栄養ケア・ステーション 管理栄養士 楠木 千恵子 氏

(管理栄養士国家試験対策講座)

・実施なし（ここ数年受講者が数名足らずとなり、経費の捻出が厳しい状況が続いたため）

B. 共同研修会

『本会・自治体・関連団体からのそのおりの食事・栄養・健康に関する話題や政策的課題をもとにした依頼に応じ、またはこれと共同で、専門職として現に要求されている知識やスキルを向上させることを目的とした研修会を企画・実施する。』

(B-1. 宮崎県栄養士研修会) * 県委託事業

宮崎県から委託を受け、県民の健康づくりの専門職として必要な最新の栄養学の技術を習得させ、栄養士の資質向上を図ることを目的とした研修会を下記のとおり企画・実施した。

- 2月9日(日) <参加者:275名(会員163名, 会員外112名)>
 - 13:00~14:30 講演Ⅰ:日本人の食事摂取基準2020年版について
講師:慶應義塾大学スポーツ医学研究センター 所長 勝川 史憲 氏
 - 14:40~16:10 講演Ⅱ:日本人の食事摂取基準2020年版について
講師:慶應義塾大学スポーツ医学研究センター 所長 勝川 史憲 氏

(B-2. 行政栄養士研修会) * 県委託事業

宮崎県から委託を受け、「健康みやざき行動計画21」を栄養・食生活の面から効果的に推進するために、市町村および保健所の行政栄養士の資質向上を図り、県民の健康づくりに資することを目的とした研修会を企画、実施した。

- 2月17日(月) <参加者:43名(会員36名, 会員外7名)>
 - 第1部 10:00~12:00 講義・演習「災害時における給食施設支援について」
(担当) 宮崎県栄養士会公衆衛生事業部
 - 第2部 13:00~14:00 講義:災害時における地域住民への栄養・食支援活動
~宮崎県「災害時行政栄養士活動マニュアルを用いて~
講師:日向保健所(兼 高鍋保健所) 主査 本武 明子 氏
 - 14:10~16:30 シュミレーション演習「災害時における栄養・食支援活動の連絡調整」
(担当) 宮崎県栄養士会公衆衛生事業部
宮崎県栄養士会災害支援チーム (MDA-DAT)

(B-3. 日本栄養士会共同研修会)

県民が専門的な栄養分野において的確に指導が受けられるよう、様々な分野における専門的な知識・技術を習得させるため、日本栄養士会と共催で、全国的な動向や課題を即得つつ、最新の専門知識についての研修会を実施する。

・今年度実施なし

日本栄養士会から情報提供された「低たんぱく質食食事療法臨床研究プロジェクト研究協力者会議」共催研修会(10/19)を実施したため。

(B-4. 合同研修会)

多職種間の連携を取りながら県民の健康づくりに資することを目的とした研修会を企画、実施した。

【宮崎県歯科医師会との合同研修会】

- 1月12日(日) 参加者:99名
(栄養士79名, 歯科医師12名, 歯科衛生士7名, その他1名)
 - 9:05~10:15 講演:何故口から食べないといけないのか?何故、口から食べると怖いのか?
講師:TOUCH口腔機能回復センターTOUCH 代表 歯科医師 館村 卓 氏
 - 10:40~11:40 講演:病院における高齢者の低栄養改善に向けた取り組み
講師:慈英病院 管理栄養士 戸高 布美子 氏

C. 無料職業紹介事業

宮崎県の医療・公衆衛生・福祉など多方面の食の関わる事業者等からの管理栄養士・栄養士の要請に応じて、資質向上に邁進し食をとおして健康づくりを推進していく管理栄養士・栄養士の輩出と宮崎県の労働力向上を目的とした無料職業紹介事業を実施した。

(C-1. 無料職業紹介事業)

○ 実績	年間求人数	36 件
	年間求職件数	0 人

<公3：県民の食生活改善を支援する事業>

諸種の企画の開催や常設的相談窓口の設置、マスメディア、ホームページ、広報誌・書籍などの刊行物等による発信、その他広く県民に開かれた多彩な取り組みをとおして、健康と食・栄養に関して、県民への正しい情報の提供と適切な指導とケアを組織的に行うなどにより、県民一人ひとりが自ら食・栄養リテラシーを培うことを支援する。

A. 栄養ケア・ステーション事業

『県民に開かれた身近な窓口である「栄養ケア・ステーション」を拠点にして、講演会や栄養相談、調理実習など様々な手法を用いて県民とふれあい、県民一人ひとりの特性やニーズに応じた食生活・食事摂取の健全・適切なあり方を育むべく専門的支援を行った。

例えば、県民一般を対象とした食生活・食事摂取の改善のための栄養指導、慢性腎臓病対策事業、高齢者のいきいきと自立した生活を実現するための低栄養改善・疾病予防・寝たきり予防等のための講演、県内の各種施設の依頼に応じて食事の栄養分析を行い、必要に応じて食事内容や栄養についての専門的助言を行う事業などである。また、伝統料理・郷土料理の栄養成分表示や、特産物を使ったレシピ等の事業をとおして、広く県民ともに食文化の伝承と発展を図った。

なお、「栄養ケア・ステーション」とは、窓口を栄養士会事務局に置き、住民が気軽に相談できる電話相談、医療機関・福祉施設や在宅での栄養相談・食事指導、食育及び健康関連研修会や講演会・料理教室等への支援など、食の自立支援活動を地域密着型で掌り、地域住民の健康増進及び疾病予防・治療に貢献していくとするものである。』

(A-1. 講習・講座等支援事業)

自治体やその他の団体、施設等が主催する健康講座や調理講習等の企画・実施に協力し、食や栄養に関する講座・講習等を下記のとおり実施した。 ★…主催者名

栄養ケア・ステーション担当分

○講演・助言：第 67 回九州児童福祉施設職員研究大会

(これからの児童福祉施設における「食」と「支援」のあり方～子どもとのふれあいを大切にする支援方法とは～) 6/12 (水) ★県児童福祉施設協議会

○講話：夏を乗り切る食事 7/14 (日) ★県網膜色素変性症協会 (JRPS 宮崎)

○講話：訪問における栄養指導・食事支援において使用するアセスメント様式等の使い方について 7/18 (木) ★都城市

○講演：県林材業労働災害防止大会 (働き世代の栄養学) 8/2 (金) ★県林材業労働災害防止協会

○講話：アレルギー除去食について 9/7 (土) ★NPO 法人ハートスペース M

○調理：アレルギー除去食について 9/14 (土) ★NPO 法人ハートスペース M

○講演：主任介護支援専門員リーダー養成研修会 (社会資源の活用) 11/20 (水) ★県介護支援専門員協会

○講話：通所サービス事業所における栄養管理 9/18 (水) ★国富町通所サービス連絡会

○講話：家族介護者の集い (楽に作り、食べておいしい調理のコツを学ぶ) 2/26 (水)

★田野地区地域包括支援センター

○展示：宮崎市食育・地産知ショー2020in みやざき (キノコ類について) 2/16 (日) ★宮崎市

職域・地域事業部担当分

○生活習慣病予防料理教室…6/23 (日) (都城事業部) ★都城市北諸県郡医師会

- 糖尿病講習会…6/23（日）（医療事業部） ★宮崎県糖尿病協会
- 小児糖尿病生活指導講習会ヤングフェニックスサマーキャンプ…8/7（水）～8/11（日）
（医療事業部・学校健康教育事業部） ★宮崎県糖尿病協会
- 親子料理講習会…11/2（木）（学校健康教育事業部） ★宮崎県学校給食会
- ほっこりふれあい食事プロジェクト…11/19（火）（福祉事業部） ★日本栄養士会
- くすりと健康講演会（健康薬膳料理教室）…10/27（日）（都城事業部） ★都城北諸県郡業団体連絡協議会
- 生活習慣病予防のためのおせち料理教室…12/15（日）（都城事業部） ★都城健康サービスセンター
- スポーツ栄養料理講習会…12/25（水）（学校健康教育事業部） ★宮崎県学校給食会

(A-2. 栄養相談事業)

自治体やその他の団体等からの食や栄養・運動など健康全般に及ぶ多様な要請に応じ、当該依頼に応じた栄養相談や料理指導等を下記のとおり実施した。 ★…主催者名

- お口の健康フェスティバル…6/1（土）（都城事業部） ★都城歯科医師会
- お口の健康フェスティバル…6/1（土）（日南事業部） ★日南市歯科医師会
- 歯と口の健康フェスティバル 2019…6/2（日）（宮崎事業部） ★宮崎市郡歯科医師会
- 歯と健康・みんなの集い…6/15（土）（小林事業部） ★西諸歯科医師会
- 歯と口の健康市民の集い…6/1（土）（延岡事業部） ★延岡市歯科医師会
- 糖尿病講習会…6/23（日）（医療事業部） ★宮崎県糖尿病協会
- リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2019 宮崎…5/25（土）（宮崎事業部）
★リレー・フォーライフジャパン 2019 宮崎実行委員会・公益財団法人日本対がん協会
- すみよし子育てフェスタ 2019…8/24（土）（栄養ケア・ステーション） ★住吉地域まちづくり推進委員会
- 栄養相談会…10/20（日）（都城事業部） ★ヤクルト都城販売株式会社
- くすりと健康講演会（栄養相談）…10/27（日）（都城事業部） ★都城北諸県郡業団体連絡協議会
- 全国糖尿病週間 糖尿病無料検診と医療相談…日南市 11/10（日）・都城市 11/17（日）
延岡市 11/17（日）・宮崎市 11/17（日）
（医療事業部） ★宮崎県糖尿病協会
- 日向市健康まつり…9/8（日）（日向事業部） ★日向市（日向事業部）
- みやざき健康ふくしまつり…11/3（日）（宮崎事業部） ★宮崎市
- 全国検査と健康展…11/9（土）（栄養ケア・ステーション） ★宮崎県臨床検査技師会
- まちの保健室…実施日：毎月第3日曜日（*3月のみ中止）（日向事業部） ★看護協会

電話相談

【内容】食品の栄養成分表示、訪問栄養指導、食べ方、調理方法、等

【件数】30件

ベジ活普及啓発事業

* 県委託事業

【ベジ活応援店審査】県民の野菜摂取量増量に向けた取り組みを行う「ベジ活応援店」として登録を希望する飲食店等からの事前相談・表示の指導審査等を実施した。

○ 審査件数 13 店舗

【ベジ活キャンペーン】ベジ活応援店の事後指導を行い、POP 等配布した。

○ 事後指導・配布：宮崎市内 23 店舗

(A-3. 特定健診・保健指導事業)

特定保健指導における個別面談・健康講話等を下記のとおり実施した。

- 国富町…6月～12月 【個別栄養指導】52名
- 日向市…8月～11月 【個別栄養指導】74名

(A-4. 重複多受診者訪問指導事業)

重複多受診者に対し、初回訪問で重複多受診の事情等の聞き取りと必要に応じて生活指導・食事指導を行う。改善状況を把握するため2回目の訪問を実施する。

- ・実施なし
依頼がなかったため

(A-5. 在宅者支援事業)

訪問看護ステーション・包括支援センター等の依頼を受け、医師、看護師、ケア・マネージャー等と連携を取りながら、地域の高齢者または緩和ケアが必要な人に対してアセスメントを行い、栄養ケア・プランを作成し、適切な栄養管理を行った。

- C型訪問実績 *委託事業
延岡市 延べ127件 日向市 延べ69件 宮崎市 延べ42件

(A-6. 献立栄養分析事業)

各施設から依頼を受け、当該施設が作成した献立の栄養分析を行い、必要に応じて食事内容や栄養についての専門的助言を行った。

- 被留置者支給食カロリー分析
【依頼警察署】県内8警察署(延岡・日向・高鍋・宮崎南・宮崎北・都城・小林・日南)
【実施件数】23件
- 業者からのカロリー計算
【実施件数】85件

(A-7. 料理コンクール等への協力事業)

下記のコンクール等に審査員として協力し、栄養学的な観点からの評価と全体的な評価の双方から意見を述べた。

- JA延岡女性部「家の光大会」…8/31(土)(延岡:金子理事)★JA延岡農業協同組合
- 宮崎県産米アイデアおにぎり甲子園…11/17(日)(副会長)★宮崎県米消費拡大推進協議会
- お米料理コンクール…12/12(木)(会長)★JA宮崎県女性組織協議会
- 延岡学園高校調理科生徒GAP食材を使ったおもてなしコンテスト出展料理試食会&スポーツ栄養学指導…11/15(金)(副会長)★県産業政策課

(A-8. CKD対策事業)

透析導入前の慢性腎臓病患者およびその家族を対象とした「低たんぱく調理教室」等を企画・実施した。

- 低たんぱく調理教室
①5/26(日)参加者7名
②2/16(日)参加者15名
- 講演
12/22(日)CKD市民公開講座 in 宮崎
講話:CKD予防のための食事療法
講師: 瀧 慶子 氏(前理事:医療事業部)

B.情報コミュニケーション事業

『県民が、自らの手で豊かな食生活を送れるよう、県民のニーズや目的に合った食や栄養に関する情報や、管理栄養士・栄養士が県民の健康づくりを支援するために必要な情報をマスメディア、広報誌、ホームページ等によって発信する。』

(B-1. マスメディアを介した情報コミュニケーション)

本年度は、下記の事業をとおして県民との情報の共有を図った。

- プライマリ・ケア研究会会誌への寄稿

(B-2. 広報誌の発行)

本会の公益目的事業の実施状況や、食と栄養・健康に関する情報などを掲載した広報誌「日向かぼちゃ」を1回(3月)発行した。

(B-3. ホームページの運営)

本会の公益事業の実施状況や、研修・イベント内容・求人情報等について随時更新・公開した。

(B-4. 栄養指導媒体等の普及)

県民の食を通じた健康づくりの専門職として管理栄養士・栄養士に必要な最新かつ正しい知識を習得させるため、また、県民に対してわかりやすい栄養と食生活の支援を行うことができるよう、食や栄養・健康に関する資料(健康増進のしおり等)や媒体教材・専門書等を随時紹介、普及した。

C. 非常災害時支援事業

『近時、県内及び県外で自然等の災害が頻発しているところ、これらに遭遇した被災者の栄養状態・健康状態の悪化が憂慮される。災害時、避難所で生活している人や被災地域の人に対し、専門職としての知識や技能を生かして食や栄養に関する助言や支援および物資(栄養補助食品等)や支援金の寄付を行う。また、災害発生時に迅速に対応するためには、普段から研修(訓練)等を行い、行政や医療機関・業者(物資面)とのネットワークを形成しておく事が必要である。日本栄養士会災害支援チーム(JDA-DAT)の運営への協力などをとおして、非常災害時支援のために備える。』

【活動内容】

- 九州・沖縄ブロックDMAT実働訓練

11/10(日)9:00~16:00

(場所) 高原町民体育館分館

(内容) 内陸部地震(被災地想定:高原町、都城市、小林市、えびの市)及び南海トラフ巨大地震(被災地想定:宮崎市等県内沿岸部)等での避難所関係訓練

(担当) JDA-DAT リーダー3名、協力会員2名

- 県高等学校教育研究会家庭部会(延岡地区会)研究会

11/26(火)13:30~15:00

(場所) 延岡工業高校

(内容) 講演:パッキング~災害時の食について考える~

(担当) JDA-DAT リーダー1名

- 宮崎市総合防災訓練

1/26(日)9:30~13:00

(場所) 赤江中学校

(内容) 地域住民による避難行動訓練、避難所運営訓練、物資輸送訓練、炊き出し訓練、医療・防災関連団体による展示等

(担当) JDA-DAT リーダー1名

- 行政栄養士研修会

2/17(月)13:00~16:30

(場所) 宮崎県総合保健センター

(内容) シュミレーション演習(災害時における栄養・食支援活動の連絡調整)

(MDA-DAT参加者)11名 (*行政栄養士参加者:30名)

<公4：県民の食環境整備を図る事業>

『関連職種や自治体・医療機関など関係団体との協働、地域における活動の担い手への支援と連帯などをもとに栄養・食生活改善のために住民を支援する幅広い連携関係を作るとともに、住民が互いに健康を支え合う地域社会づくりに参画するなど、県民一人ひとりの食環境整備を図る。』

A. 顕彰事業

県民の食生活改善および栄養改善に功労のあった者または団体に対して「功労者表彰」を、食や栄養に関する学術的研究発表または発明考案を行った者または団体に対して「特別表彰」を贈呈し、その功績をたたえる。これにより、食生活改善および栄養改善のための活動を奨励するとともに、これを地域社会の内外に普及しようとするものである。

【募集期間】 令和2年1月6日～令和2年2月5日

【選考委員会】 令和2年3月6日（金）18：30～19：40 選考委員7名

選考委員会において、本年度については、以下のとおり決議した。

○食生活及び栄養改善活動功労者表彰…2団体

- ・宮崎市食生活改善推進連絡協議会
- ・宮崎県栄養士会 日向事業部

○特別表彰…なし

B. 食・栄養・健康に関する連携の形成等

県や市町村、その他の団体が企画・実施する食や栄養・健康に関する委員会や協議会に参加し、様々な団体との連携を深めながら、県民の食と栄養・健康を支えるヒューマン・ネットワークの形成や、制度や政策の改善・機能強化による、よりよい食環境づくりを図った。

【令和元年度 参加関連委員会等】

- ・宮日母子福祉事業団評議員会 評議員（会長）
- ・宮崎県慢性腎臓病対策推進会議（楠木理事）
- ・みやざきの食と農を考える県民会議（会長）
- ・みやざきの食と農を考える県民会議中部地域支部会議（石田理事）
- ・みやざきの食と農を考える県民会議 東臼杵地域支部委員会（延岡・日向事業部）
- ・みやざきの食と農を考える県民会議南那珂地域支部委員会（日南事業部）
- ・宮崎県プライマリ・ケア研究会 学術広報委員会（米良監事）
- ・宮崎市健康ふくしまつり実行委員会（会長）
- ・宮崎県健康づくり推進協議会（会長）
- ・宮崎東諸県地域・職域連携推進協議部会（杉尾理事）
- ・宮崎県歯科保健推進協議会（会長）
- ・宮崎県体育協会スポーツ医・科学委員会（副会長）（原口氏）
- ・宮崎県糖尿病講習会実行委員会（医療事業部）
- ・宮崎市歯科保健推進協議会（米良監事）
- ・各保健所運営協議会（延岡・日向・高鍋・都城・小林・日南 事業部）
- ・宮崎中央保健所運営協議会（楠木理事）

- ・宮崎市保健所運営会議（黒木雅子理事）
- ・地域・職域連携推進協議会（延岡・児湯・日南事業部）
- ・日向小児生活習慣病対策委員会（日向事業部）
- ・健康ひょうが21計画推進委員会（黒木直子理事）
- ・日向市食育・地産地消推進計画策定委員会（日向事業部）
- ・自立支援地域ケア会議（五ヶ瀬町・椎葉村・日向市・新富町・都城市・小林市・えびの市・高原町・宮崎市・綾町・国富町・日南市・串間市）（各事業部）
- ・宮崎県訪問看護推進協議会（楠木理事）
- ・宮崎ワールドアスリート発掘・育成プロジェクト実行委員会、育成プログラム編成委員会（副会長）
- ・都城市、三股町在宅医療・介護連携推進協議会（都城事業部）
- ・延岡在宅医療介護推進協議会（延岡事業部）
- ・延岡市歯科保健推進協議会（延岡事業部）
- ・地域医療ネットワーク連絡協議会（延岡事業部）
- ・都城市母子保健連絡協議会（都城事業部）
- ・宮崎県医療介護推進協議会（会長）
- ・宮崎県食育・地産地消推進会議（石田理事）
- ・宮崎県健康長寿社会づくり推進会議（会長）
- ・宮崎県ロコモティブシンドローム対策協議会（副会長）
- ・第81回国民体育大会宮崎県準備委員会（会長）
- ・宮崎県東諸県医療圏糖尿病発症予防・糖尿病性腎症重症化予防対策協議会（副会長）
- ・宮崎県高齢者サービス総合調整推進会議（黒木典子理事）

令和元年度（2019年度） 事業報告 （主要会議・行事等）

月	日本栄養士会（宮栄関連分）等	県栄養士会
4		○第1回理事会〔20日（土）：保健センター〕 ○会計監査〔20日（土）：栄養士会事務局〕
5	○第1回諮問会議〔11日（土）・12日（日）：東京〕	
6	○通常総会〔23日（日）・24日（月）：大阪府〕	○第8回定時総会〔2日（日）：保健センター〕 ◎研修会〔 " 〕
7	○全国栄養士大会・全国栄養改善大会 〔27日（土）・28日（日）兵庫県〕	◎研修会および賛助会員展示 〔20日（土）：JAアズムホール〕
8	○九州地区栄養士会長会議 〔30日（金）・31日（土）：沖縄県〕	
9	○日本栄養改善学会 〔5日（木）～7日（土）：富山県〕	○第2回理事会〔8日（日）：保健センター〕
10		◎研修会〔19日（土）：保健センター〕
11		○第3回理事会〔30日（土）：保健センター〕
12		
R2 1		○第4回理事会〔12日（日）：保健センター〕 ◎研修会〔 " 〕
2	○第2回諮問会議 〔1回目：資料Web説明：8日（土）〕	◎宮崎県栄養士研修会（*宮崎県委託） 〔9日（日）：保健センター〕 ◎行政栄養士研修会（*宮崎県委託） 〔17日（月）：保健センター〕
3	○第2回諮問会議 〔2回目：Web会議21日（土）〕 *管理栄養士国家試験〔1日（日）〕	○選考委員会〔6日（金）：保健センター〕 ○第59回理事会〔21日（土）：保健センター〕 ○第1回選挙管理委員会〔 " 〕